

「ハラスメント」 絶対に許しません。



本学の学生、生徒、児童、園児、
教職員が傷つく「ハラスメント」は
全員が許しません！



学校
法人

聖隷学園

2021年5月版

【リーフレットの掲載内容に関するお問合せ】

法人事務局企画部 企画・管理担当

Tel : 053-436-5311

E-mail : general-dept@seirei.ac.jp

ハラスメント被害者の心と体は 大きく傷つきます。

被害者にも加害者にもならないためにハラスメントの理解を深めてください。

セクシュアル・ハラスメント

- ・性的なからかいや冗談を言う。
- ・スマートフォンなどで性的なメールや画像を送る。
- ・必要もないのに体に触る。
- ・デートにしつこく誘う。
- ・「男(女)性」のくせに等、性別によって決めつける。 など

パワー・ハラスメント

- ・業務指導や注意の範囲を超えて、人格を著しく傷つける言動。
- ・一方的な過度な叱責、罵倒。
- ・理由なく仕事を取り上げる。
- ・無視、仲間外し(人間関係からの切り離し) など

アカデミック・ハラスメント

- ・研究成果の搾取
- ・指導義務の放棄
- ・指導上の差別 など

その他のハラスメント

- ・SNSでの誹謗・中傷
- ・男女間、同性間の暴力行為
- ・アルコールハラスメント など

ハラスメントはエスカレートします！



自分の言動が「ハラスメント」に該当していませんか？ または見て見ぬふりをしていませんか？ **すぐにその言動はやめてください。**

ハラスメントをなくすために

一人で抱え込まないでください。

- ◆自分を責めないでください。
- ◆信頼できる身近な人にすぐに相談してください。
- ◆相手に対してはっきりと拒否の意思を伝えることも必要です。
- ◆「いつ、どこで、誰から、どのようなことをされたのか」など、なるべく記録に残してください。問題解決に役立ちます。

見過ごさないでください。

- ◆ハラスメントを見聞きしたら、注意してください。
- ◆被害を受けた方からの相談に応じ、問題解決に向けて行動してください。
- ◆本人が相談をためらうときは、本人に代わり相談窓口へ連絡してください。

全ての本学学生、生徒、児童、園児、教職員は、本学園にとってかけがえのない存在であり、ハラスメントで苦しんだり、苦しめたりすることがあってはなりません。

ハラスメント相談窓口

相談内容の秘密は守られます。被害を深刻なものにしないために、勇気を出して相談してください。

聖隷学園ハラスメント相談員一覧

<http://www.seirei.ac.jp/gakuen/counsel-harassment/counselor>

ハラスメント相談メールアドレス

harassment@seirei.ac.jp



学校
法人

聖隷学園

【リーフレットの掲載内容に関するお問合せ】
法人事務局企画部 企画・管理担当
Tel : 053-436-5311
E-mail : general-dept@seirei.ac.jp